

NEUTRALISING CHEMICALS

infoBIT

半導体産業での酸性廃棄物の中和

ある米国の半導体メーカーは、当時使用していたすべての定量ポンプを Hydra-Cell ポンプに置き換えました。

ほとんどのポンプは、同社の「酸性廃棄物中和ライン」に設置されています。 フッ酸によるシリコーンウェハのエッチング処理は、チップ製造工程では欠かせ ない処理であるため、そこで発生する廃棄物の処理は不可欠です。Hydra-Cell ポ ンプは、その工程で中和剤を送り込むポンプとして使用されています。

Hydra-Cell を導入したお客様は、置き換えたミルトンロイポンプと比較して、Hydra-Cell ポンプの選定理由として、高い信頼性、コンパクトデザイン、高いポンプ効率と安い導入費用を挙げています。1 号機の導入以降、順次 Hydra-Cell ポンプへの置き換えを計画されています。





使用される液体:

炭酸カルシウム、水酸化ナトリウム、濃硫酸、37%塩酸、 ミョウバンです。

これらの液体は、高い腐食性、潤滑性が無い、または結晶を形成するため、ボールバルブとメカニカルシールを持つ 従来の定量ポンプでは問題が生じる可能性があります。

www.sanko-ltd.co.jp